

広報

どうし

道志村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。この地に生きること誇りをもち、平和な村を築くため、ここに憲章を定めます。

私たちは

- 一、自然を愛し平和な村をつくりたい。
- 一、生産に励み豊かな村をつくりたい。
- 一、伝統を重んじ、教養を高め文化の村をつくりたい。
- 一、人情といたわりの心を養い、福祉の村をつくりたい。
- 一、明るく健康で、活力ある村をつくりたい。

2003 August 8 月号



道志中学校1年生による、道志川の水生生物調査（西和出地区）

前回は、任意合併協議会の研究会についてと神奈川県横浜市を対象市町村とする住民発議について、お知らせしました。今回は、国の動向をお知らせします。

4月30日に、地方制度調査会から「中間報告」が提出されました。市町村合併に関してどのような報告がされたのかお知らせします。

地方制度調査会とは、首相の諮問に応じて地方制度に関する重要事項を調査審議するために設置されるもので、現在は第27次の調査会となっています。

委員は、国会議員、地方公共団体の長及び議会議員、学識経験者で構成され、「21世紀にふさわしい地方制度のあり方」について諮問を受けて審議を行っています。

4月30日に内閣総理大臣に提出された中間報告においては、平成17年3月の合併特別法の期限までにできるかぎり自主的な合併を推進することを強調した上で、平成17年4月以降は現行法のような財政支援措置は行わず、合併に関する障害を除去するための特例を定めた新たな法律を制定し、さらに自主的な合併を推進するべきであるとされています。また、合併前の旧市町村単位を基本として、地域自治組織を導入することも提言しています。

地方制度調査会の中間報告を受け、5月8日に片山総務大臣より「市町村合併促進プラン」が提出されました。

5月8日に片山総務大臣が経済財政諮問会議に「市町村合併促進プラン」を提出しました、その中に「市町村合併相談センター」を総務省・市町村合併推進本部内に新設する旨をうたっています。

総務省では、5月16日に総務副大臣を本部長とする改組を行い、「市町村合併相談コーナー」を推進本部に新設しセンタ - 内に相談員が設置されました。

内容を次頁に記載します。



市町村合併推進プラン

(市町村合併の更なる推進のための「片山プラン」)

1. 個別地域に対する重点的な取り組みの展開

総務省としての積極的な取組

- ア. 総務省・市町村合併推進本部の改組・拡充
- イ. ブロック別シンポジウムの展開
- ウ. 合併協議会連絡会議の開催

都道府県の積極的な取組の要請

- ア. 「市町村の合併パターン」のフォローアップの実施
- イ. 合併重点支援地域の指定の拡大
- ウ. 現行法に基づく都道府県の調整・勧告等



2. 積極的な広域の展開等

「市町村合併タウンミーティング」の開催
民間団体との連携による市町村合併の推進
市町村合併に関する積極的な情報提供・広報の展開

3. 市町村合併を推進するための法的対応

市となるべき要件の特例の延長
現行特例法の3万市特例を特例法まで1年間延長

現行の市町村合併特例法の経過措置

(現行特例法の改正法案を次期国会に提出)

平成17年3月までに関係市町村が議会の議決を経て合併申請を行ったものについて、現行特例法の財政支援等を引き続き適用。

現行特例法失効(平成17年3月)後の市町村合併推進のための新たな法律の制定(地方制度調査会における議論を踏まえて法律案を次期通常国会に提出)

- ア. 市町村合併に関する構想(仮称)の策定
- イ. 都道府県によるあっせん、勧告等
- ウ. 地域自治組織(仮称)制度の創設



4. 市町村合併の手続きの迅速化

診療所だより



最新型の胃カメラを買っていただきました。
今回はその紹介を中心に書きたいと思います。

7月11日に最新型の上部消化管電子内視鏡装置（胃カメラ）を買っていただきました。

商品の名前はOLMPUS社のEVIS LUCERAシリーズ電子内視鏡装置一式で、スコープ（胃カメラ本体）はGIF XP260という機種です。今まであった平成2年購入の胃カメラ装置は光学式（レンズを直接のぞきこむタイプ）であり、現在そのような光学式の物を使っている施設はなく、径も太い（10mm以上）ため、新規に購入を検討させていただき購入していただきました。

この装置の特徴は、スコープの先端にCCDカメラが内蔵されており、TVモニター画面に検査中の胃などの内部が映し出され、検者（医師）のみでなく、被験者（胃カメラをうけている方）も画像を確認できます。

またその映像はカラープリントできたり、MOディスク（記録ディスク）に記録し、見たいときにいつでも見ることができます。さらに最大の特徴は径（太さ）の細さです。先端部の径は5mmと世界で最も細く、今まで胃カメラ検査時に一番大変だった挿入時（飲み込み時）の負担の軽減ができます。

最近胃の調子が悪い、検診のバリウム検査で異常を指摘された、などの方はこの機会にぜひ検査を受けてみてください。

（検査御希望の方は診療所までお問い合わせください。）

週1回くらいのペースで検査を予定しており、現在8月いっぱい予約が入っております。

（検査中（10：00～約20分間）は診察ができません。御了承いただきたいと思います。）



最新型の胃カメラ

8月21日、22日に医師の出身大学である自治医科大学の山梨県出身の学生が、夏期実習に来ます。

診療風景の見学、問診、血圧測定、往診時の同行等を計画しております。その際には御協力をよろしくお願いいたします。

まだ暑い日が続きます。健康管理には十分気をつけていただきたいと思います。

8月の予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
7/27	7/28	7/29 休診	7/30 研修のため休診	7/31 休診	1	2 午前中のみ診察
3	4	5	6 研修のため休診	7	8	9 午前中のみ診察
10	11	12	13 研修のため休診	14	15 盆休み	16 盆休み
17	18 午前：中学検診	19	20 研修のため休診	21 学生実習	22 学生実習	23 午前中のみ診察
24/31	25	26	27 研修のため休診	28 午後：乳児検診	29	30 午前中のみ診察

月初めには保険証の提出をお願いします。
お盆の休みは日曜日を含めて8月15日～17日です。



道志水源基金
平成15年度運営委員会

公益信託

道志水源基金

平成十五年度の道志水源基金運営委員会が、七月九日に横浜市水道局東荘において開催されました。
元東京大学教授、藤田運営委員長が議長を務め、平成十四年度の収支決算報告と事業報告の承認、また、平成十五年度の予算計画及び、助成事業の選考と助成額が審議され決定しました。

地域住民の バス路線問題を考えよう



平成12年5月の「道路運送法の一部を改正する法律」が成立し、平成14年2月から需給調整規制が廃止されました。これに伴い事業者に対する参入や退出の規制が緩和され、公的な補助制度も大幅に見直されました。今後は多くの赤字路線の休廃止については、国・県・関係市町村・バス事業者等で組織する「生活交通対策地域協議会」に対して事業者が毎年4月と10月に申し出をすることが出来るようになりました。

この度、富士急山梨バス(株)から山梨県生活交通対策地域協議会に対して、「42路線119系統については、今後も黒字が見込めず、当社単独での継続維持は困難のため、廃止又は必要とされる場合は市町村の助成制度等を活用した維持方策について協議いただきたい」との申し出がありました。

富士北麓・東部地域を主にバス事業を実施している富士急山梨バス(株)では、小菅、丹波山村を除く郡内13市町村に上九一色村、下部町、藤野町を加えた16市町村が該当しており、事業者と各市町村でそれぞれ検討を開始しております。

道志村に關係するバス路線についても、3路線6系統を廃止したいとの申し出が正式にありました。(運行状況については、別表のとおりである)

本村では、富士急山梨バス(株)に運行助成金として毎年約7,600千円を支出してきていますが、この度の廃止協議を受けて、仮に現在のバス運行を維持するためには約15,000千円を運行補助金として公的資金から負担しなければなりません。これについても關係する自治体との協議が整うことが必要であり、村の厳しい財政状況からみて非常に難しい選択とも言えます。

今後、事業者、關係自治体とも協議していきますが、いずれにしてもバスの利用が低下している状況の中では、廃止や減便についても考慮する必要もあるの

で、このバス運行問題について、多くの村民の皆さんのご意見やご要望をお寄せください。

富士急山梨バス(株)の終点である月夜野から今まで接続していた津久井神奈交バス(株)の三ヶ木行きのバスについては、4月1日から月夜野発が平日2便(東野発は5便)に減り、特に土・日曜日は全面運休である。また、藤野町は町営バスを自主運行して対応している。

富士急山梨バスからの廃止協議申出路線の赤字額の状況
(平成13年10月から平成14年9月運行実績)

起 点	経 由	終 点	運行回数	平均乗車密度(人)	赤字総額(千円)	当村に係る負担額(千円)
都留市駅	唐 沢	道志の湯	0.5	1.8	3,337	1,580
都留市駅	道志の湯	月 夜 野	2.0	1.3	9,312	5,947
都留市駅	道志の湯 道 志 中	月 夜 野	0.5	2.4	2,986	1,916
都留市駅	唐 沢	長 又	1.0	1.2	2,864	1,380
富士吉田駅	平 野 道 志 中	道 志 小	1.0	6.5	6,980	2,986
富士吉田駅	道 志 中 道志の湯	道 志 小	1.0	5.0	2,908	1,313
合 計	6 系統				28,387	15,122

参考 富士急山梨バス(株) に対するスクールバスの運行委託料の状況(平成15年度)

中学校 2台 年額 9,156千円
長又～道志中学校間(1台)
大渡～道志中学校間(1台)

小学校 3台 年額 32,233千円
長又発～道志小学校 1台
中山発～道志小学校 1台
大渡発～道志小学校 1台